

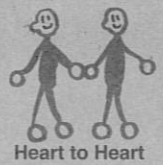
# ともしび通信

コープともしびボランティア振興財団

〒658-0081 神戸市東灘区田中町5丁目3番20号(生活文化センター西館2階)

TEL078-412-3930 FAX078-412-3871

発行人=小倉 修悟 編集人=秦 正雄



Heart to Heart

第56号

2008年7月発行

## 今年の「コープともしびボランティア募金」ポスター、チラシは変わります!!

〜地元の芸術大学との協働制作へ〜

毎年10月〜11月の2か月間は、

コープこうべ全店舗で、また10月第1週には、協同購入、個人宅配に配布される商品カタログ

「めーむ」への折込チラシで、

県内のボランティア活動支援のための「コープともしびボランティア募金」に取り組んでいます。

これまでの、募金ポスター、

チラシを事務局で作成していましたが、「目立たない」「字が多すぎる」といった指摘をいただき、今年はいきって、デザインを一新することになりました。

これまでの、募金ポスター、



神戸芸術工科大学での制作風景

神戸芸術工科大学デザイン学部ビジュアルデザイン学科の協

た。

力を得て、当財団の歴史や特徴募金の必要性などを学生さんたちと話しながら創り上げていきます。指導にあたっていただくかわいひろゆき教授からは、「学生にとっても、発注元と直接対話する機会は珍しく、自分たちのデザインが実際に社会の役に立つという経験は貴重」と、協働制作に前向きな発言をいただいています。

最初のオリエンテーションでは、「身近なコープの役に立ちたい」「震災のときボランティアに助けてもらった恩返しをしたい」など、学生さんたちの思いを聞くことができました。事務局も、ドキドキしながらの初体験。今年の10月のお披露目を、お楽しみに!!

### 賛助会員とボランティア活動者のみなさまにアンケートをお願いすることになりました

この度、当財団の賛助会員(2006年7月〜2008年7月会員)約850名のみなさまと、ご支援頂いたお金の助成を受けて日々ボランティア活動されている約240のグループに、双方の日頃の思いや財団に対するお声をいただくために、アンケートを実施することになりました。

1996年財団設立以来、初めての試みで、『支え手側と受け手側』のご意見を頂戴し、財団は『つなぎ手』としてどうあるべきか、今後のよりよい財団運営に生かしてまいります。

アンケート集計結果は、ともしび通信や今秋開設する財団ホームページでお知らせします。

### 新理事長就任 ご挨拶



理事長  
小倉修悟

このたび、竹本成徳前理事長に替わり、コープともしびボランティア振興財団理事長に就任いたしました小倉修悟です。

当財団は、阪神・淡路大震災の翌年、1996年に設立され

ましたが、その後社会の情報化グローバル化が急激に進み、暮らしの不安が増大する一方、ボランティアな活動を取り巻く状

況も大きく変化しています。当財団のバックボーンには、コープこうべの理念である「愛と協同」に基づく支えあい、助けあいを実践する草の根的なボランティア活動の歴史があります。それを大切にしながらも、社会の変化にも対応しつつ、ボランティアの主体性がより発揮できる社会をめざして活動してまいります。これまで多くの方々のご支援のもと、活動してまいりましたが、今後とも、みなさまの一層のご理解、ご支援を、心よりお願い申し上げます。

### ホームページ ただいま制作中

これまで、当財団からのお知らせや情報提供は、機関紙、事業報告、チラシ、ポスターなど紙媒体が中心でしたが、それに加えて、インターネット上でもお知らせができるよう、目下ホームページの制作に取り組んでいます。もちろん、この『ともしび通信』をはじめ、紙ベースでの情報提供は継続します。

ホームページでは、財団の概要

をはじめ、ボランティア講座・研修等の案内や、ボランティア活動助成、調査研究助成のお知らせなどを掲載していく予定です。また、財団を支援して下さるみなさんのご意見をお聞きし、より使いやすいホームページをめざします。今年10月からスタートする「コープともしびボランティア募金」にあわせ、ホームページの立ち上げを計画しています。次号「ともしび通信」ではURLをお知らせできる予定です。インターネットを利用されている方はぜひアクセスしてみてください。